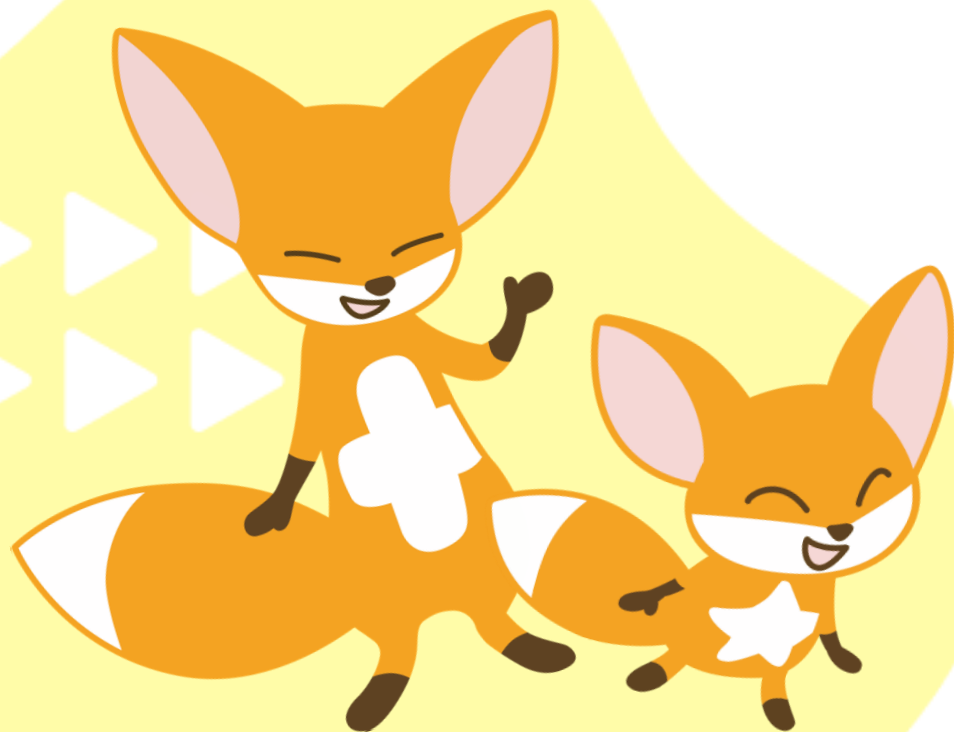


フィードバック資料^{しりょう}

みなさんの意見が
「インターネットの利用を巡る
青少年の保護の在り方に関する
ワーキンググループ^{ろん てん}課題と論点の
整理^{はん えい}」に反映されました！

テーマ

SNSもネットも動画も、安心して楽しみたい！
スマホ時間のモヤモヤ、聴^きかせて！



^{はん えい けっ か} 反映結果は次のページから紹介^{しょうかい}します！

ひろばでの意見が 反映はんえいされました！たとえば…

フィルタリングの精度せいどに問題があり、授業じゅぎょうに関係することを
調べたい時に閲覧えつらんできなかったり、絶対に問題のないサイト
でも閲覧えつらんできないことがある。



ペアレンタルコントロールができるアプリを導入どうにゅうしたら良いの
ではないか。



反映はんえい 結果

インターネットの利用を巡る青少年の保護ほごの在り方 に関するワーキンググループ

課題と論点ろんてんの整理

2 (2) 議論ぎろんを踏ふまえた検討けんとうの基本的方向性きほん



現行げんこうのフィルタリングに留とどまらない技術ぎじゅつ的保護手段ほごしゅだんの向上等に向け、
事業者しんぎの新規参入うながを促すための方策ほうさくを検討する。(P.11)

ひろばでの意見が 反映はんえいされました！たとえば…

こどもだけでなく、保護者ほごしゃも対象たいしょうにした広告こうこくを実施じっしすること
で、保護者ほごしゃがこどもを気かに掛けるようにしてはどうか

こどもの相談先ではなく、保護者ほごしゃが自分のこどもが抱えるトラブルかかについて相談できる場所が必要だと思う。

反映はんえい 結果

インターネットの利用を巡る青少年の保護ほごの在り方に関する ワーキンググループ課題と論点ろんてんの整理 2（3）課題と論点 ⑧広報・啓発こうほう けいはつについて

（課題）○青少年のインターネット利用に関する広報・啓発こうほう けいはつの取組は、各府
省庁が基本的しょうちょう きほんに個別こべつに行っている状況にある。特に保護者ほごしゃに対する広報・啓
発はつが十分ではない可能性かのうせいがある。

（論点）○広報及び啓発活動の強化や、相談体制の充実に向けて、各府省庁
が既すでに行っている取組を相互そうご れんけいに連携させていくことについてどう考えるか。
この際さい、青少年の意見を踏まふえつつ、青少年や保護者に対してより効果こうか的な
形で取組を進めていくことについてどう考えるか。（P.20）

6枚目～8枚目で紹介した意見をはじめ、
ほかにもたくさんの意見を参考にしました！！



「インターネットの利用を巡る青少年の保護の
在り方に関するワーキンググループ」
がまとめた「課題と論点の整理」の
やさしい版を作成しています。

みなさんからいただいた意見は
「いけんのまとめ」としてもとりまとめています。

ぜひ、こども家庭庁(こども若者★いけんぷらす)の
ホームページで ご覧ください！



テーマ選定の背景^{はいけい}

なぜ「こどものインターネット利用」 がテーマに？

インターネットはとても便利で、^{わたし}私たちの生活や人間関係を^{ゆた}豊かにしてくれています。一方、^{ぎじゅつ}技術の^{はってん}発展や生活スタイルの変化に伴って、^{ともな}こどもにとって良くない^{えいきょう}影響を^{あた}与える問題も起こっていると考えています。



そのため、こども^{か ていちょう}家庭庁が中心となって、
こどもがインターネットを使うことに関して、
これから^{たいおう}対応していかなければならない問題を整理することになりました。

インターネットを利用する当事者として、どのような問題に、どうやって取り組んでいけば、**こどもが安全に、安心してインターネットを利用できるようになると思うか**^{じっさい}**実際**^{うかが}の意見を伺うべく、このようなひろばを^{もう}設けました。



このテーマは成育局安全対策課が^{たいさく か たんとう}担当しました

\ いけんひろばで聴^ききました /

インターネットの良いところ・悪いところ

良いところ

勉強への利活用

動画のおかげで短時間で予習・復^{ふく}
習^{しゅう}ができる

人とのつながり

友達がいなかった時でも、ネット
上の友達と話せた

興味・関心の広がり^{きょうみ}

海外の文化や言語を知ることがで
きて楽しい

創作・表現の楽しみ^{そうさく ひょうげん}

小説を書くのが好き。読んでくれ
る人がいると励^{はげ}みになる。

悪いところ

見たくない情報^{じょうほう}との遭遇^{そうぐう}

性的^{せいいてき}な広告^{こうこく}が出てきて気まづくな
る、不快^{ふかい}になる

コミュニケーションミス

意図していない言葉の受け取られ
方をされる（してしまう）

悪意^{あくい}を持った人との遭遇^{そうぐう}

オンラインゲームで詐欺^{さぎ}にあった。

長時間利用・睡眠不足^{すいみん}

自分でもわかっているけど、依存^{いぞん}
気味になっている

\ いけんひろばで聴^ききました /

インターネットを 安全・安心に使うために

使い始める時期は人によって違^{ちが}うが、自分は小学2～3年生からインターネットを使い始めていたのに、（リテラシーの）授業^{じゅぎょう}は高校や中学になってからだったので、**タイミングをもっと考えた方が良い。**

意見と悪口・誹謗中傷^{ひぼうちゅうしょう}の違^{ちが}いを分かっていない人が多いよ
うに見える。学校でそういう違^{ちが}いをちゃんと教えてほしい。

よくない言葉を投稿^{とうこう}・送信しようとすると、送信できない
又^{また}は相手に表示^{ひょうじ}されなくなる仕組みを導^{どう}入^{にゅう}してはどうか。
すり抜け^ぬ・回避^{かいひ}の防止^{ぼうし}や、誤^{あやま}って非表示^{ひひょうじ}にされることによ
る誤解^{ごかい}を防^ふぐためにも、**精度^{せいど}を高める必要がある。**

\ いけんひろばで聴^ききました /

インターネットを 安全・安心に使うために

ゲームで敵^{てき}を倒^{たお}した時、相手を煽^{あお}ったり、叫^{さけ}んでしまうことがある。日頃^{ごろ}から相手の気持ちを考えることが大切。

親が勝手に制限^{せいげん}をしても、こどもは隠^{かく}れて使ったり、解除^{かいじょ}したりするので、インターネットの良い面も悪い面も、きちんと話し合った上でルールを決めないと意味がない。

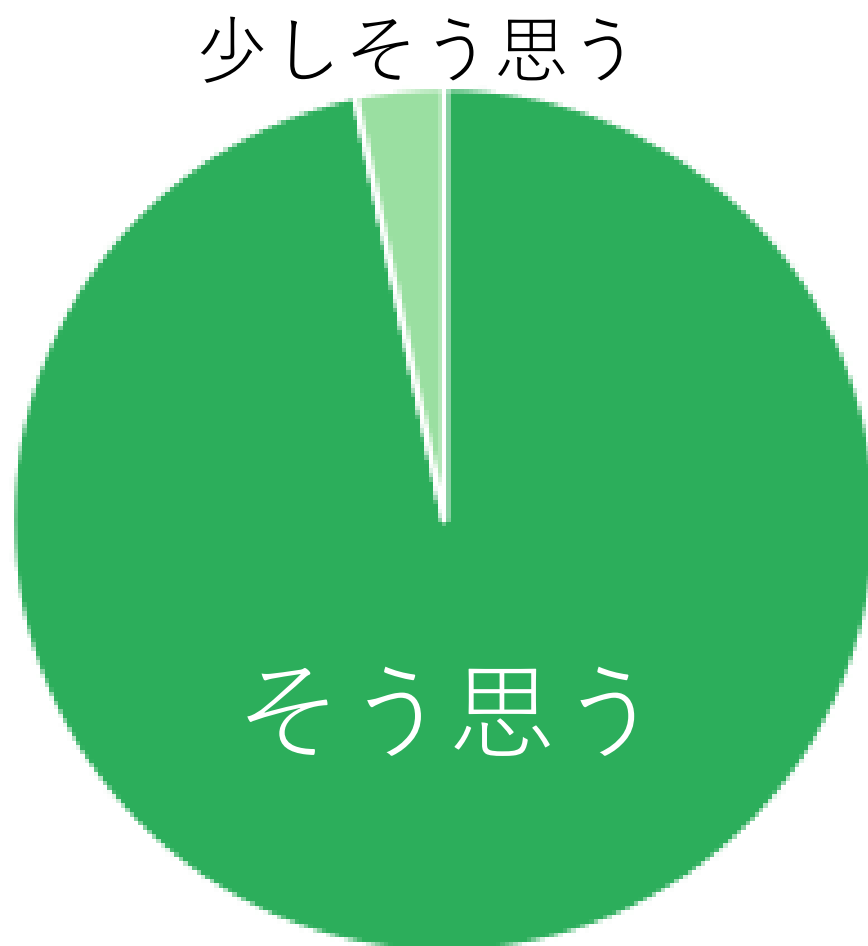
少しでも相手が不快^{ふかい}になりそうなメッセージは、一度考えてから送信する。

知らない人からのメール等はブロックする。SNSは非^ひ公^{こう}開^{かい}アカウントにしている。

\ 参加したみなさんに聴^ききました /

いけんひろばアンケート結果

今回の「いけんひろば」に参加して良かったと思いますか？



「そう思う」と答えた人が
96.7 % でした

少しそう思う	…	3.3%
あまりそう思わない	…	0%
そう思わない	…	0%

- ファシリテーターと板書の方がスムーズに進めてくださって
話しやすかった
- インターネットについて詳しく知れた。インターネットの問題について意見を共有できてとてもよかった。
これからも色々な人にこの活動を知ってもらえるといいなと思った。
- SNSは身近にあり、よくトラブルが起きていて想像しやすい。
- 否定されないし、受け止めてくれた